

# 第7 1期 統合方針

## 基本理念

日本紙工業は「誠意・創意・実践・行動」を基本理念として、経営力・技術力を高め、地球環境に配慮し、全ての利害関係者の期待とニーズに応えるため、常に改善のための努力を惜しまず、信頼される最高のパートナーを目指します。

## 基本方針

生産活動に関わる法令・規制要求事項及び当社が同意するその他の要求事項を遵守する。

顧客満足の上昇及び環境保全を目的とし、統合マネジメントシステムの継続的改善を図り、効果的かつ効率的な活動をする。

統合目標を設定し、関連する部門へは段階的伝達を行う。以下の取り組みを重点項目とし、意図した結果を達成するための改善活動を適宜行う。

### 【重点項目】

- ・工場別採算をより重視した組織体制とし、新規拡販への取り組み強化、TFP向上要素について条件改善を図る。
- ・製造、物流方法の見直しと改善により生産効率の向上を図る。
- ・印刷・製箱部署の社外クレーム削減の取り組みを強化する。
- ・5Sの徹底に努め、清潔な職場環境を整備する。
- ・大改正（2024年施行）される化学物質管理規制に適切に対応する。
- ・CO2排出量を再び目標管理とし、単年及び中長期計画で削減をめざす。
- ・各工場健康経営の施策を考え、実施し評価する。
- ・工場内生産管理システム（図面、計画表の電子化）の導入。

統合マネジメントシステムを運用する上で必要な教育・訓練を実施し、社員の知識・技能の向上、環境保全への理解を深める。

利害関係者をはじめ、一般の人に対して、この統合方針を公開する。

2023年4月1日改訂発行

代表取締役社長 高橋秀治